






令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名 ( 宇検村 )

事業名	親子読書 (久志小中学校)	実施時期	11月23日
趣旨又は目的	<p>校内での子供同士や教職員との読書活動とは別に、保護者を引き込んだ家庭内での読書活動への取組を設定することで、更なる子供への読書喚起を図ることを目的としている。また「ノーメディアデー」の取組と関連を図ることにより、家庭でのテレビやインターネット等のメディア利用時間を減らし、親子でのふれあいの時間を増やせるようにしている。</p>		
参加者	<p>全校児童生徒とその保護者</p>		
活動概要	<p>11月23日の親子読書の日に合わせて、「うちどくカード」を配付し、子供が読んだ本の中で特に心に残ったものをイラストや感想にまとめる。また保護者からも子供の読書の様子と一緒に読んだ感想をコメントしてもらい、子供の読書を価値付けたり、親子での読書のよさを振り返ってもらったりしている。 親子で作成した「うちどくカード」は、学校図書館に掲示をしている。それを互いに読み合う取組を実施することで、紹介された本の中から自分も読んでみようといった読書喚起を図っている。本取組により、親子の読書喚起を図ることができるようにしている。</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content;"> <p>友達の「うちどくカード」を基に本を選び、読書に親しむ子供たち</p> </div>		

令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名 ( 瀬戸内町 )

事業名	・第18回子ども島口・伝統芸能大会 (町公民館主催)	実施時期	11/19
趣旨又は目的	現在失われつつある島口・伝統芸能の普及と、島口を使わなくなった子どもたちに身近に感じる機会を設けるとともに、地域の人々との触れ合いの中でシマの素晴らしい文化や伝統を学び、郷土への関心や誇りを持つ心を育てることを目的に開催する。		
参加者	園児 2名 小学生 85名 中学生 64名 高校生 2名 合計153名		
活動概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 古仁屋中学校 島口・島唄・八月踊り</li> <li>2. 油井小中学校 伝統芸能 (油井の豊年踊り等)</li> <li>3. 童子八月踊り研究会 伝統芸能 (八月踊り)</li> <li>4. 篠川小中学校子ども会 島唄・三味線</li> <li>5. 永井三味線教室 島唄・三味線</li> <li>6. 嘉鉄小子ども会 伝統芸能 (太鼓)</li> <li>7. 阿木名小学校3・4年生 島唄</li> <li>8. 古仁屋小 島唄</li> <li>9. 西阿室小 伝統芸能 (太鼓)</li> <li>10. 伊子茂小中学校 島口劇 (ももたろう)</li> </ol> <p>※天候不良により、諸鈍小中学校子ども会・池地小中学校子ども会・与路小中学校不参加</p>		
活動写真 [説明]			

令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名 ( 喜 界 町 )

事業名	島内駅伝競走大会	実施時期	11月12日(日)
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内の大きな行事の一つである島内駅伝競走大会を開催し、選手及び大会役員補助として積極的に参加することによって心身を鍛えると共に郷土を愛する心を育てる機会とする。</li> </ul>		
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>選手 (小学生43名, 中学生35名, 高校生28名, 一般33名, 補欠31名)</li> <li>大会役員(71名)                      ・沿道の応援 (各集落に多数)</li> </ul>		
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地区(9地区11チーム参加)から小学生・中学生・高校生・一般男女合計170名が参加し、島内を半周(今年度見直した)する駅伝競走大会である。</li> <li>当日、選手以外の高校生は大会役員補助として競技運営に直接携わり、沿道には多くの町民が駆けつけ、島民こぞって応援し、大会を盛り上げている。</li> <li>今大会は奄美群島日本復帰70周年記念大会として実施され、コロナの影響もあり4年ぶりの開催となった。また、少子化・過疎化に伴い、選手の確保が課題となっていたためコースの見直しを行い、9区間17.00Kmの島内半周とした。沿道の盛り上がり心配されたが、各集落でたくさんのお応援があった。</li> </ul>		
活動写真 [説明]	 <div data-bbox="512 1872 1214 1966" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>親子でゴールイン(ファミリー賞受賞)</p> </div>		



令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名 ( 徳之島町 )

事業名	ハロウィンイベント2023	実施時期	10月29日
趣旨又は目的	<p>幼児から中学生とその保護者が誰でも楽しめる秋のイベントとして「ハロウィンイベント2023」を開催する。運営については社会教育課を主体とし、家庭教育支援チーム「つむぎたい」による保護者の交流の場の実施やジュニア・リーダークラブによる「ハロウィン工作」等を実施し、異年齢交流の中楽しい体験を通して学びのきっかけの提供を行う。</p>		
参加者	<p>運営者：家庭教育支援チーム「つむぎたい」メンバー、ジュニア・リーダークラブ「ていだまい隊」メンバー、社会教育課職員 25名 参加者：親子連れ約350名</p>		
活動概要	<p>コロナ禍明けのイベントとして、町家庭教育支援チーム「つむぎたい」とジュニア・リーダークラブ「ていだまい隊」、町子ども会育成連絡協議会が連携し、昨年度に続き2回目となる「ハロウィンイベント2023」を開催した。 当日は、親子連れ約350名が来場する盛況ぶりで、受付や工作教室、ニュースポーツ体験、ポップコーン配布等運営の多くについて「ていだまい隊」のメンバーへお願いし、子ども達はそれぞれの役割の中で主体的に活動を行った。 また、参加者の多くが未就学児から小学生までの親子連れであり、お兄さんやお姉さんを触れ合いながら活動ができたとして「ていだまい隊」のメンバーへ暖かいお声をいただいた。 本イベントは地域の中で子ども達が主体的に活動できる場であり、異年齢交流の場ともなっているため、来年度も継続して実施していく予定である。</p>		
活動写真 [説明]			

令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（天城町）

事業名	伝統芸能継承活動	実施時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 練習：毎年9月～12月</li> <li>・ 発表：11月</li> </ul>
趣旨又は目的	<p>西阿木名地区で昔から大切にされてきた各伝統芸能（棒踊り・踊り・三味線・島唄）の継承・保存を目的として、10年以上前から本校で取り組んでいる活動である。中学校に進学後も、小中学生と一緒に地域行事や学校行事等で伝統芸能を発表し、学校全体で継承活動に取り組んでいる。</p>		
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 西阿木名小学校・三京分校児童</li> <li>○ 西阿木名小学校 教職員</li> <li>◆ 指導者：西阿木名民謡保存会員 10名</li> <li>◆ 指導者：三味線（中水 勝久 氏）</li> </ul>		
活動概要	<p>西阿木名民謡保存会や地域指導者の方々に依頼し、学校において西阿木名棒踊りや阿木名風土記の唄を教えていただいている。また、保存会の方々の唄に合わせて、児童生徒が踊りを練習し体得している。</p> <p>西阿木名棒踊りや阿木名風土記などの唄は方言で唄われており、児童生徒にとって容易に理解できるものではない。そのため、地域住民である教員や民謡保存会の方々が、これらの伝統芸能の歌詞の意味、踊られた時代背景などをしっかりと教示することに努めている。</p> <p>学校で三味線や唄、踊りを練習した児童生徒は、集落行事にも積極的に参加し、その成果を披露しており、伝統芸能を介した民謡保存会、地域、学校の交流の循環が形成されつつある。</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【十五夜踊り】 地域行事にて児童生徒も一緒に踊る。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【伝統芸能練習】 阿木名風土記の練習の様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【島唄・三味線練習】 地域の指導者による活動の様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【伝統芸能の発表】 地域行事にて阿木名風土記を発表</p> </div> </div>		



令和5年度「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（天城町）

事業名	じゃがいもの植え付け（PTA）	実施時期	11月11日（土）
趣旨又は目的	<p>○親子でふれあうとともに、徳之島の特産物に対する関心をもつ。                  ○PTA会費の益金とする。</p>		
参加者	<p>児童24人，保護者・地域16人</p>		
活動概要	<p>本校では、毎年PTAの活動として徳之島の特産物であるじゃがいも栽培に取り組んでいる。保護者が所有する畑を借りている。親子で、種芋植え、そして収穫までの一連の農業体験は、地域のよさを感じることや協力して作業することの大切さなど、多くのことを学ぶ活動になっている。子どもたちも毎年楽しみにしている。</p>		
活動写真 [説明]			

令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名 ( 与論町 )

事業名	ユンヌカルタ大会	実施時期	12月9日
趣旨又は目的	○ 他学年との交流をとおして、ユンヌフトゥバに親しむ。 ○ ユンヌフトゥバや与論の伝統、文化、歴史、自然について興味をもつ。		
参加者	茶花小学校 ○ 全児童・職員 ○ 読み手 本校 図書館司書 平川みのり先生 ○ 保護者(参観)		
活動概要	<p><b>【概要】</b>                  縦割り班(1～6年異学年でのグループ)を2チームに分けて対戦する。審判は高学年が行い、教員がサポートをしながら進めていく。読み札には、方言が記載されているため、講師を招いて読んでいただくことで、正しい発音の方言に親しめるようにした。また、授業参観の一環として実施することで、保護者にも参観していただき、家庭での話題にして親子で方言や文化に親しむきっかけにしたり、本校で実施している郷土教育の周知につながったりするようにした。</p> <p><b>【活動の流れ】</b>                  1 ルール説明                  2 カルタ大会                  ○ 3 試合実施                  (ルールは、与論町のユンヌカルタ大会に準ずる)                  3 校長あいさつ                  4 おわりの言葉</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>〈全体への説明の様子〉</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>〈上学年を中心に準備する様子〉</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>〈下学年のカルタの様子〉</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>〈下学年のカルタの様子〉</p> </div> </div>		

令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（ 与論町 ）

事業名	親子給食試食会	実施時期	11月2日（木）
趣旨又は目的	親子で一緒に給食を食べることで、親子の絆を深めさせたり、給食への理解を深めさせたりする。また、よりよい食生活の大切さに気づかせ今後の生活に活かしていく意欲を高めさせる。		
参加者	那間小学校 1年 児童 8人 保護者 9人 6年 児童 11人 保護者 11人 計 19人 計 20人		
活動概要	親子で学校の話をしながら一緒に給食を食べることで、親子の絆を深めさせたり給食への理解を深めさせたりする。また、食育の観点から与論の郷土料理であるユンヌミシュがメニューにあり、与論産のもずくやしびが提供され、地産地消や食に関する理解が深まった。  ◎ 給食メニュー ◎  奄美の鶏飯，マミナチャンプル，汁（ご飯にかける），焼きプリンタルト		
活動写真 [説明]	<div data-bbox="451 1301 1182 1839" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="507 1877 1023 1912">【 輪になって和やかに試食する様子 】</p>		





令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（ 与論町 ）

事業名	薬物乱用防止教室	実施時期	11月1日（水）
趣旨又は目的	1 児童自身が、自分の健康や命を守るため、犯罪や有害薬物等の正しい知識を学ぶ。 2 薬物を勧められた時にきっぱりと断る判断力を備えさせる。		
参加者	那間小学校 6年生 11人		
活動概要	有害薬物とは何か、摂取するとどのような症状が起こるのか等についてDVDを視聴した後に、与論島での犯罪について話を聞き、実際に薬物見本を見ながら薬物に関する理解を深める。		
活動写真 [説明]	<div style="text-align: center;">  <p>【 薬物見本と薬物の説明 】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【 薬物に関する説明 】</p> </div>		

令和5年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（ 与論町 ）

事業名	親子料理教室	実施時期	10月28日（土）
趣旨又は目的	親子での触れあいながら与論町食生活推進委員監修のもと、調理・試食を通して与論の食や文化を含め、よりよい食生活を送ろうとする気持ちを高める。		
参加者	那間小学校 児童，保護者，職員 39人		
活動概要	与論町食生活改善推進員の方が監修した『野菜たっぷり油ソーメン』と『かみかみ大豆』を親子で調理し、おいしくいただいた。調理前に与論の食文化について学び、文化への理解も深まった。		
活動写真 [説明]			【 食事や調理に関する講話 】
			【 調理の様子 】